

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公開番号】特開2003-210583(P2003-210583A)

【公開日】平成15年7月29日(2003.7.29)

【出願番号】特願2003-2575(P2003-2575)

【国際特許分類】

**A 6 1 M 16/00 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 M 16/00 3 0 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月28日(2006.6.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

あるいは、一定の速度でプロワの電動機を駆動し、プロワの吐出側から超過空気を放出または抽気することにより治療圧力を制御することができる。この種の関連技術の圧力制御の例が図2に示される。タービン118は供給管132によってプレナムチャンバー130に接続される。吐出口138で所望の吐出圧力を得るために、プレナムチャンバー130は、チャンバー壁の開口部136を割り切る形で開閉するようになされ、空気を大気へ開放するための制御可能な逃し弁134を備える。従って、治療圧力が調節される際、通気孔によって過度の騒音が発生し得る。さらに、プレナムチャンバー130の容量が大きいと言う一因により、治療圧力を正確に制御し、高い最大流量を維持するのは困難である。治療圧力の調整が不正確であると言う事は患者の不快感の原因となり得る。

なお、本出願に対応する外国の特許出願においては下記の文献が発見または提出されている。

【特許文献1】米国特許第7036506号明細書